

# 【 U20アジアジュニア選手権 】

2017年7月15日～7月23日 香港・九龍

## 試合結果報告 7 月 19 日 ( 水 )

J P N	VS	CHN(中国)
12	前半	12
12	後半	14
0	第1延長	0
0	第2延長	0
24	合計	26

### 個人得点

名前	前半	後半	第1延長	第2延長	合計
榎 和奏					0
松浦 志織					0
並木 梨沙	3	4			7
大松澤 彩夏					0
行本 朱里	1				1
鈴木 姫らら					0
平川 愛					0
吉田 瑞萌					0
中山 佳穂	1	5			6
相澤 菜月	1				1
吉留 有紀	4	2			6
笠井 千香子	2	1			3
西村 美桜里					0
渋谷 知里					0
尾辻 素乃子					0
藤田 遥香					0
					0
					0
合計			0	0	24

### 戦評

アジアジュニア選手権3戦目は中国と対戦。中国がサイドシュートで先制するもすぐさまNO.36相澤の鋭いミドルシュートで1点を返す。中国のパワフルなバック陣の攻撃に対応できず前半10分3対7とリードを許す。日本はNO.28並木が退場する苦しい状況であったがゴールキーパーを交代させ、コートプレイヤーを投入し、テンポの良い平行攻撃からNO.38吉留のサイドシュート、NO.30行本のカットインで応戦し、踏みとどまる。対する中国もセンターのミドルシュートを中心に得点を重ねていき、なかなか追いつくことができない。前半20分すぎにNO.28並木のミドルシュート、NO.38吉留のサイドシュートで反撃し、8対10と中国に迫る。24分すぎに中国に与えられた7mTをNO.41GK渋谷がシャットアウトし、流れを引き寄せる。その勢いのままNO.39笠井のポストシュート、NO.35中山の速攻、吉留のサイドシュートで12対12の同点に追いつき前半が終了した。後半に入り、中国のトランジションからのダブルポスト攻撃に対応できず、マークミスからカットイン、ディスタンスシュートを打ち込まれ、後半5分過ぎからリードを奪われてしまう。そこから一進一退の攻防が続き、決定機のチャンスを相手のGKに再三阻まれ3、4点差を縮めることができない。後半20分過ぎにNO.35中山のミドルシュートが連続で決まり、ついに1点差まで詰めるも中国のセンターを止めることができず、決定打を許してしまい24対26でタイムアップ。悔やまれる敗戦となった。

報告記入者 :

佐藤奏吉